

学 会 報 告

なお、第二回例会は11月11日（土）に歯学部第3講義室において開催される予定となっています。皆さん、奮ってご参加ください。

新潟歯学会集会係 山村千絵 記

平成12年度新潟歯学会総会、第一回例会

平成12年度の総会は4月15日（土）に歯学部講堂において、第一回例会は7月8日（土）に歯学部第3講義室において開催された。

総会には15題、第一回例会には18題と、近年でも最多の一般演題が発表され盛会であった。今年度は一般演題の討論を活発に行わせるために、発表時間が口演7分、討論3分と変更された（昨年度は口演8分、討論2分）。

総会においては特別講演として東京芸術大学美術学部 宮田亮平教授に「技（わざ）と術（すべ）」と題する講演をして頂いた。また、名誉会員に推挙された前第一口腔外科学講座教授の中島民雄氏への名誉会員盾の授与式が行われた。

第一回例会においては教授就任講演として、歯科保存学第二講座 吉江弘正教授に「歯周病感受性診断と再生治療」と題する講演をして頂いた。

今年度よりの試みとして、プログラムのレイアウトの変更を行い、演題名、発表者名、所属を英語で表記したページを新設した。本学会も国際化に即して、たとえば、留学生が年々増加している現状を鑑み、彼らの本学会への参加や発表を容易にするためにも意義あるものと思われる。また、パソコンを接続してスライドを映写する形式の発表が、総会において1題試みられた。今後は、このような形式の発表が増えてくると予想され、従来型の発表と発表時間をわけるなどの対応の検討が必要とされる。歯学会をもっと学外に広げる目的のためには、第一回例会において、はじめて学外の方に座長をお願いした。

昨年度に引き続き、インターネットを介しての中継、および記録も行われた。詳細は下記アドレスの平成12年度総会および第一回例会ページをご覧ください。

<http://www.dent.niigata-u.ac.jp/nds/>